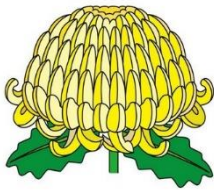


サンガーデン便り

令和元年 11月号

館内の見どころ

館内ではサザンカ、ツバキが例年より早めに咲き出しました。温州ミカン、甘夏、バナナの実も色づいてきました。キクの盆栽も展示しています。



展示会・講習会の開催案内

☆「菊花展」11月2日(土)～11月4日(月)

苫小牧菊花同好会、午前9時30分～午後5時(4日は4時30分)、1階展示実習室

☆「ラン展示・講習会」苫小牧蘭友会、11月24日(日)

午後1時～午後4時、1階展示実習室

☆「ファーストスプーン作り」 11月28日(木)

午前10時～12時、申し込み順10名、11月1日受け付け開始、1階展示実習室

☆ハーブ講習会「クリスマス飾りアロマワックスバー作り」12月1日(日)、申し込み順10名、11月1日受け付け開始、1階展示実習室

11月の園芸作業

室温が高すぎると、軟弱になり花芽や花を落とすことがあります。適温で管理しましょう。

☆鉢花・鉢植え花木・球根類 チューリップ等の秋植え球根の植え付けは上旬に終わらせます。来春植えるダリアの球根は、茎を地際で切断し堀上げ、茎と切り離さず、湿ったモミガラやバーミキュライトを詰めたビニールに入れ保存します。5～7℃の低い温度で凍らない温度で保存します。グラジオラスは生乾きでは青かびがでるので十分に乾かし、新聞紙などで包み5℃前後で貯蔵します。ハイビスカス・ブーゲンビリア・ポインセチアなどの熱帯性の鉢花は暖かい部屋に置きます。暑さを嫌うプリムラ類、シクラメンは、20℃を超えない涼しい場所に置き、長く花を楽しみましょう。種をつけた草花と宿根草の根は集めて堆肥にしましょう。強健な草花の種や根を空き地や路傍に捨てると外来植物として、定着、拡散する原因となります。



苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

☆観葉植物 熱帯性の観葉植物は、明け方の室内の最低気温が15℃以上を保っているときは、水やりと施肥は夏に準じて行います。室内が乾燥している場合は時々霧吹きをしてあげましょう。部屋に暖房がなく10℃以下に下がる場合は施肥を止め、水やりは地表面の土が乾いてから数日後に行うようにします。カイガラムシやアブラムシに注意し、発生量が少ない内に防除しておきましょう。

☆洋ラン 洋ランは温度とともに湿度管理が大事です。乾燥する部屋や窓辺に置く場合は、こまめに霧吹きをしてあげましょう。コチョウランやデンファレなど高温性の種類は最低温度18℃以上で管理します。シンビジュウムは、花蕾の発育には15℃前後が良く、昼夜とも高い温度の所に置くと蕾が黄変し落ちることがあるので注意します。

☆庭木・果樹 風よけの冬囲いと土壌凍結しないよう株もとに落ち葉や腐葉土を敷いてあげます。冬囲いは葉が完全に落ちてから行います。太い枝を切った場合は、切り口に癒合剤や保護剤を塗っておきます。

☆家庭菜園 菜園の跡地の清掃を行い、スコップで深く耕しておきましょう。タマネギ、長ネギ、マメの予定地には堆肥を混ぜておくといいでしょう。菜園の残渣物や街路樹の落葉を集め堆肥や腐葉土を作りましょう。

苫小牧の気象

11月の太平洋側の天気は、気温は平年並み、日照時間は平年並み～やや多い、降水量は平年並み～やや少なめ予報されています。

